

AXXE-L by XTREME-D に AI 実行下での DNN 構築プロセスを 簡素化する「AI Gateway」を実装し、来春より提供開始 —三菱重工など大手企業への導入、米国販路拡大で急躍進をめざす—

エクストリーム-D 株式会社

2020 年 11 月 17 日

高速計算サービスプロバイダーのエクストリーム-D 株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役：柴田直樹、以下 エクストリーム-D）は、ディープ・ニューラル・ネットワーク（DNN）の構築プロセスを簡素化する「AI Gateway」を、当社的高速計算プラットフォーム「AXXE-L by XTREME-D（以下、AXXE-L）」に実装し、来春より提供を開始いたします。

「AXXE-L」は、当社のスパコン技術を駆使したベアメタル^(注)高速計算プラットフォームサービスです。ウェブブラウザ上でユーザー環境、運用管理環境を提供し、知識や経験を持ち合わせなくても、簡単に高速計算実行環境の利用を可能にし、利用形態や予算に合わせ各種プランを設定し、一部機能においてカスタマイズにも対応するサブスクリプション型のソリューションです。本サービスを利用することにより、これまで高価かつ高度なインテグレーション技術や運用管理が必要だった高速計算を容易に導入することが可能になります。

「AXXE-L」は、2019 年 11 月に「XTREME-Stargate」のコードネームでサービスの正式提供を開始、本年 6 月に「AXXE-L」へと製品名を変更いたしました。すでに、民間企業の R&D 部門や、国立研究所などを中心に多方面で活用いただいております。主な導入事例として、三菱重工業株式会社 総合研究所において AXXE-L プライベートプランの運用を開始しており、同社の研究開発における各種シミュレーションなど、大規模な高速計算に耐えるソリューションとしての利用が見込まれています。

AXXE-L のユーザーインターフェースとして開発中の「AI Gateway」は、AI ワークフローを実行する上で、作業内容や、データ分析・解析の規模に応じて、ローカル環境から外部コンピューティング環境までを、すべてブラウザ上で柔軟にご利用いただけるようになります。

AI データ分析のワークフローでは、ローカル環境で分析を実行し、推論などの段階で大規模計算を実行することが必要となります。大手パブリッククラウドベースのソリューションでは、すべての過程でクラウドを前提としたアプローチが多く、ローカル環境を考慮したソリューションが少なく、利用が難しいというビジネス課題が存在します。「AI Gateway」はコンテナ技術を採用し、ロー

カル環境で学習させたモデルを容易に高速計算環境へバースティングする一連の機能を統合し、これまでない AI データ分析環境を容易に導入することが可能であり、高速計算環境として、AXXE-L への接続をサポートします。

現在、「AXXE-L」は日本を中心にビジネスを拡大していますが、「AI Gateway」の実装と並行し、来春より米国でのサービス本格提供も予定しています。すでに米国展開の強化施策として、米国大手データセンター事業者のデジタル・リアルティ社との提携を拡大し、米国東部のデータセンター拠点における実装作業を開始しており、2021 年第一四半期からの稼働開始に向けて準備を進めています。また、今年オンライン開催となる、HPC 関連で世界最大のイベントである、国際的なスーパーコンピューター学会「Supercomputing 2020 (SC20)」に出展しています。

弊社は、お客様のご期待に添えるサービスの実現を第一に考え、少しでも多くの方に HPC をご活用いただける社会の構築に寄与すべく、今後も事業展開を進めてまいります。

(注) AXXE-L は仮想マシンではなく、物理サーバーを利用した (ベアメタル) サービスになります。

エクストリーム-D 株式会社について

2015 年設立。HPC クラウドコンピューティングへのアクセスを簡単、高速、効率的、経済的にすることを目標に設立され、本社は東京都品川区に、米国子会社 (XTREME-D AMERICA Inc.) を米国カリフォルニアに置いています。日本発のクラウドスーパーコンピューティング関連のスタートアップとして、ハイパフォーマンスコンピューティング (HPC) およびクラウド技術で 20 年近くの経験を持つ主要メンバーで構成されています。物理マシンによるスーパーコンピューター共有サービス AXXE-L by XTREME-D は、誰でも HPC リソースを利用できるようにし、堅牢な UI / UX およびクラウド管理機能により使いやすいカスタマーエクスペリエンスを提供します。詳細については、<https://xtreme-d.net> をご覧ください。

※ 記載されている商品名などの固有名詞は、エクストリーム-D 株式会社の登録商標です。

※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

本件に関する報道関係問い合わせ先

エクストリーム-D : pr@xtreme-d.net